各種団体と協力し活動 住みたい町づくり推進

学区・地区のレポート　弘西

弘西地区婦人会の昨年度の主な活動を簡単に紹介します。

五月には、移動総会で「福山城・ばら公園」を訪れました。福山市の歴史を学び、戦後復興の為に立ち上がった市民の熱意に心打たれました。

福山への移動総会（ばら公園）

十月には、岡山市と連合婦人会からの「敬老お祝品」を該当者全員にお声掛けながらお届けしました。

また、一人暮らしの高齢者の方々に、栄養改善協議会・愛育委員会協力のもと「手作りのばら寿司」を十二月と三月にお届けし、皆さんから大変喜ばれました。三月の「手作りばら寿司」には、入学して一年を経た一年生からの「地域のおじいさん、おばあさんへ」と題したお手紙を添えました。

今年二月には、新年親睦会の会場を、今までのホテルから初めて地元に新築されたコミュニティハウスに移し、会場設営、マジックショーやビンゴゲームなど、手作り感に溢れ、笑いに包まれた和やかな会を開催することが出来ました。

これからも「住んでみたい弘西地区」「子どもと高齢者に優しい町」を目指し、愛育委員会、栄養改善協議会、行政、地域各種団体とも協力しながら活動を継続していきたいと思っています。（弘西地区会長・岸木伸子）

新年親睦会

地域連携を大切に活動 笑顔あふれる会員交流

学区・地区のレポート　足守

足守学区婦人会は、地域連携や会員同士の交流を大切にして各種活動を行っています。

まず地域連携です。

婦人学級（研修旅行）

さくら祭りや足守八幡様の夏祭りに参加し、地域の方々と足守音頭等を踊って親睦を図っています。連合町内会長・民生委員・地元警察・市議会議員の方々と交流会を開き、地域の現状や課題について共に考える機会を設けています。

また、年三回栄養委員が作ったお寿司を持って一人暮らしの高齢者宅を訪問し、声かけを行っています。地域の方とのつながりを大切にしながら、こうした活動を通して、より住みやすい学区づくりに貢献していきたいと思います。

会員同士の親睦を図り教養を深めるために、年三回婦人学級を行っています。令和五年度は、エアープランツを使ったインテリア作り、整理収納講座、石田製帽工場や平櫛田中美術館見学を主とした研修旅行を行いました。インテリア作りや研修旅行では、会員同士の会話も弾み笑顔が絶えない一日を過ごすことができました。

今後は、若い会員も多数参加してもらえるように活動を工夫し、エネルギッシュな婦人会を目指したいと思います。（足守学区会長・安富美智子）

婦人学級（エアープランツを使ったインテリア作り）

あいさつ通し児童と絆 「見守り隊」で安全安心

学区・地区のレポート　平福

今年は寒い日が続いて、桜の花びらが舞うのを背に校門をくぐる新入生を見て、やはり入学式は、桜が一番と思いました。

平福学区婦人会は、新学期が始まる時に合わせて年に三回「愛の一声あいさつ運動」を行ってきました。平福小学校の校長先生も「進んであいさつできる子」を重点目標として指導に当たられ、地域との絆を深めてほしいと言われ、婦人会も少しでもお力になればと協力させて頂いています。運営委員会の子ども達も「あいさつ運動」に参加してくれたこともあります。

校門で登校する児童にあいさつ

また、地域の中に「見守り隊」があり、毎朝子ども達の登校時に婦人会も参加し見守り活動をしています。一人加わり、二人加わり少しずつ輪が広がり、地域の「見守り隊」は現在三十人になりました。通学路の点検・登校の安全と安心の確保に役立ち、地域のコミュニケーションも深めていけると思います。婦人会として微力ですが、頑張って続けていきます。（平福学区会長・菅沼直子）

「愛の一声あいさつ運動」を行った婦人会員ら

消費者セミナー開催 「学習し行動」目指す

学区・地区のレポート　雄神

雄神学区は、岡山市東区を流れる吉井川に接していて、JR赤穂線西大寺駅の周辺にあります。学区の南は、明治末期まで吉井川の水上輸送で栄えた関係から商店や住宅地が多く、北に点在する丘陵では、明治の中頃から梨を中心とした果樹栽培が盛んに行われ、今でもヤーリー（鴨梨）やあたご梨、ブドウではピオーネが生産されています。

消費者セミナーで学ぶ婦人会員ら

学区敬老会

学区内の見どころとしては、平安時代に造られた窪八幡宮、桜の名所である鴨越浄水場、高瀬舟の寄港地として栄えた旧河本町の街並み等があります。

婦人会活動では、学区敬老会を実施して高齢者の方々の社会への功績をたたえることや、「あいさつ運動」で青少年の健全育成を図ること、また「学習し行動する婦人になろう」の実践にも力を注いでいます。

今年度は四月二十七日に公正取引委員会中国支所の道下正子氏を講師にお迎えして「消費者セミナー」を開催し、独占禁止法は消費者の権利確保等を目的としていることや、競争によって得られる消費者のメリット等について学び、大変有意義な研修となりました。地域の方々にも機会があれば伝えていきたいと思っています。（雄神学区会長・塩見槇子）

旬 information 岡山市中央御売市場

【スモモ】

赤く熟した小ぶりなスモモが、青果売場を彩る季節になりました。山梨・和歌山・福岡などが主な生産地で、岡山・香川産のものも一部流通しています。

表面の白い粉（ブルーム）が新鮮さの目安。追熟が必要な時は常温で保存しますが食べ頃になったら早めにいただきましょう。ビタミン・カリウム・食物繊維が豊富でとろけるような果肉の甘さと、皮や種の周りの酸っぱさの両方を味わえるのがスモモの魅力。そのままいただくほか、猛暑で食欲がない時にヨーグルトに添えたり、スムージーにしたりするのもおすすめ。またジャムやコンポート、果実酒にすれば、一味違った味わいが楽しめます。

ところで、モモはバラ科モモ属ですが、スモモはサクラ属だそうです（諸説あり）。早口言葉ではどちらも「モモのうち」なのですがねぇ…